

せ ん

ぼ 通信 No.22

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「火災報知機」

初めて、「カジデスカジデス」と火災報知機が。台所が煙もうもう…(私ではないですよ～)ガスの火を止めて、窓をあけて、換気扇つけて、あわてながらも…なんで、自動停止しなかったの?…と、ガステーブルに当たり気味。

使う人の不注意なのに…。

次の日、まっ黒になった鍋の底を、よく見たら、なんと…中心5cm位は、まったく焦げてない。ということは…素人考えですが、

点火すると…カチカチと、ツマミは強火の方へ。そのままにしておくと…炎は鍋底の外側だけに広がり、中心のセンサー部分が感知しないで、自動停止する前に…外側とまわりが、短時間で焦げてしまったのかな?…と

義務だからと、設置してもらった火災報知機、わすれていたけど…鍋だけでよかった…。

消防団員さんが、全戸をまわって、火災報知機の設置状況を調べたら、意外とついているお家は少なかったそうです。ご苦労さまでした。ないよりは…あった方が良くと思いますけど、

それより前に…火の始末ですね。

火の用心…火の用心…

「110番です。事件ですか? 事故ですか?」 不審物というか油揚げが…「油揚げ? 住所を教えてください」田村町…「田村市ですか?」郡山市です…「郡山市ですね…地図で追っています。続けて下さい」番地まで言ったら即、「遠藤商店さんですか?」 すごい…びっくり…。(油揚げは、持ち主もわかり解決)初めての110番通報でわかった事、二瀬駐在さんから…「110番すると、福島県内どこからでも、県庁の福島県警本部につながり、最寄の警察官に指令がきます。それが1番早いです」と。 そうですね…新聞記事でも、「住所わからない所で、火事を発見して通報する時は、119番よりも110番の方が場所の特定が早い」と。

何も無いのが一番ですが…

今年は、梅の実がとっても豊作のよう…

「今までなかったことねがった梅が、いっぱいになった」 あらまあ…「今までよりびっしりになって、枝が折れちゃった」 そらほどに…お客さまの声をきいていると、今年は特別の実りだったみたい。その中で、初耳でおもしろかったのは、「『闇夜(新月のころ)に咲いた花は、実になる…』って、昔の人は言ってたんだ。今年は…なんでも、花が咲くのが早かったんで、闇夜のころ、梅の花が咲いたのかなあ…?」

海の生きものたちには、満月とか…影響あるみたいだけど、花や草木にも、そういうのがあると思うと…たのしい。

私たちも…影響受けながら生きてんだ…きっと。

自然界はふしぎがいっぱい



鳥海山 チングルマ

撮影・大輔

〒963-1245 郡山市田村町柝山神字千穂128 TEL: 024-975-2415 FAX: 024-975-2466

2016. 7. 1

遠藤商店

編集: ミサ子 mail:kaikuu-0305@ezweb.ne.jp